

# 九州レインボープライド2026 に向けた企業向け説明会

～企業がダイバーシティと向き合う、最初の話～

NPO法人カラフルチェンジラボ  
九州レインボープライド運営事務局  
代表 三浦 暢久

## ビジョンと実績



### ミッション

## Rainbow Islands 九州

LGBTQ+を始めとするあらゆる少数派が多様性豊かに住みやすい街にしたい

\*年齢・国籍・人種・地域・障がい・立場・性別・病気・学歴・見た目・地位・職業、関係なく全ての方が多様性を受け入れ、人生の土台とも言える地域（家庭）を過ごしやすく、誰もが生きやすい社会を作るために、このパレードを通し、その為の一步を踏み出したいと考えています。何故ならばLGBTQ+はどの立場の人の中にも存在するからなのです。

### 特徴

**LGBTQ+をはじめとして、子ども・家族・地域・企業・行政が  
一体となる九州最大の「多様性の祭典」**

- 参加者は当事者だけでなく幅広い層が参加
- 子どもの参加が多いのはQRPの特徴
- 手話・多言語など誰でも参加しやすいユニバーサル設計
- 行政・企業・教育機関を巻き込んだ地域型プライド

## フェスタ動員数



約**30,000**人

## パレード参加者



**5**梯団 **1,200**人

## 協賛/協力



**77**企業・団体

## ポスター・チラシ印刷数



チラシ**160,000**部

ポスター**1,500**部

※福岡市をはじめとする4市2町の公立学校全ての生徒へ配布合わせて公民館などの公共施設への設置

## 名義後援



名義後援 **179**部

祝辞 **74**件

※画像内の付箋は、来場者からのコメント。毎年たくさんのコメントをいただき、自治体に届けています。

## 行政からのメッセージ



## 来場者のメッセージ



子どもたちが  
のびのびと  
成長できる社会へ!!

自分のことが好きに  
なりたい

## 前回の事象共有と解決策



## 昨年の事案の経緯

2025年度の開催当日、出演者による不適切な発言がございました。事務局では事案発生後、直ちに事実関係の調査を行い、公式な声明を順次発表してまいりました。

この声明では、経緯の詳細をご説明するとともに、当法人が重んじる中立性と、私たちが活動に込めた真摯な想いを皆様にお伝えいたしました。幸いにも、多くの皆様から温かいご理解をいただくことができましたが、ご来場者や協賛企業の皆様に多大なご不安を与えてしまった事実は拭えません。

当時のご迷惑を重く受け止め、今後とも信頼される組織運営に邁進してまいります。

## 「5つの防止策」

未然に防ぐ

### 1. 新規出演者の事前審査、およびセットリストなどの楽曲の確認

・プロフィール、SNSの事前確認、また、当日演奏予定の楽曲の内容確認を今まで以上に厳正に行なっていきます。

### 2. 出演ガイドラインおよび誓約書の締結

・全ての登壇者・出演者に対し、差別禁止と人権尊重を明文化した「出演者行動規範」への署名を義務付けます。

### 3. 事前学習の実施

・出演者および運営スタッフ全員に対し、LGBTQ+に関する基礎知識、アンコンシャスバイアスなどを含めた不適切な発言などの学習の場を提供していきます。

緊急停止権限

### 4. 緊急介入権限の制定

・不適切な発言が認められた場合、即座に実行委員会の介入によってマイクの遮断、進行の中断を行える権限を明確化します。

事後ケア

### 5. 「通報・相談窓口」の強化

・不快な思いをした来場者が即座に声を上げられ、運営が迅速に対応できる体制を構築します。

## 九州レインボープライド、未来の展望



## その一歩は生きるチカラ

～きっと今の自分を好きになる～

私たち実行委員会は、九州レインボープライド（QRP）がどのような場であればLGBTQ+当事者が祝福されていると感じ、生きるチカラを得てもらえるのかを何度も話し合ってきました。その中でメンバー全員が大切にしたいと思っていることがあります。

ひとつは、QRPに来ることで、ほんの少しでも「自分を好きになれる」きっかけを持ち帰ってもらうことです。

もうひとつは、そのためにQRPを「ここにいていい」「ここは自分の居場所だ」と感じられる、安心して過ごせる場にするということです。

その一歩は、大きなものである必要はないと考えています。自分のための一歩でも、誰かを想う一歩でも、どんな形でも構わないと私たちは考えています。

QRPは、LGBTQ+当事者をはじめ、すべての人にとって安心して安全な居場所をつくり続けたいと考えています。

企業の一歩、行政の一歩、アライの一歩、そしてLGBTQ+当事者の一歩。

一人ひとりの小さな一歩が重なり、やがて社会を動かす力になると私たちは信じています。自分を少し好きになることから始まり、誰かを大切に思い、信じ合える社会へ。

そのつながりが、QRPを通して広がっていくことを願っています。

レインボーが描く未来図は必ず叶う\_\_\_\_\_

九州レインボープライド実行委員会 一同

## 開催日時（予定）

2026年10月17日(土) 10:00～17:00

2026年10月18日(日) 10:00～17:00

## 来場者目標

35,000人

## パレード

2026年10月18日(日) 14:00～

## 場所（予定）

天神中央公園 貴賓館エリア



※昨年度の会場から隣のエリアに変更になります。

### 行政からのメッセージ

行政からの74の祝辞メッセージを頂き、それに対し来場者から200を超えるコメントを頂きました。



### 情報保障

#### 手話

ステージ/会場など必要なところに手話通訳を配置。ブース出展者に協力を頂き、筆談ができる工夫を行っています。



### 多言語対応

#### 多言語通訳

- ・英語
- ・韓国語
- ・中国語

3カ国語に対応  
(昨年実績)



### キッズエリア

たくさん子どもたちが遊びに来るのがQRPの特徴。ダイバーシティを感じられる場所で、思い切り遊んで。



運営協力：こどもぼんぱく/ にじいろかぞく/IKEA 新宮店 (予定)

### ヒューマンライブラリー

当事者の話が聞ける貴重な場所、そして、ゆっくりと語り合える場所を提供



運営：HLプロジェクト

### Aro/ Ace ・ノンバイナリー

性愛が前提となりがちな社会の中で少しでもAro/Ace・ノンバイナリーのことを知ってほしい。 ※イメージ



協力：にじいろ学校

本年は QRP成長のスタートライン 2026年は、社会的インパクト評価を導入で九州での変革を数値化するチャレンジを始めます

## 可視化

2026

### 「可視化できるプライド」へ

評価基準はこれからの査定になりますが、協賛企業にとって単なる広告出稿ではなく、社会的価値への創出の協力をしていることを可視化し価値を提供

例)

- 当事者の心理的安全性向上
- 地域社会の理解度変化
- 企業のDEI推進行動の変化
- 行政施策との連動性
- 社員エンゲージメント変化
- 地域ブランド評価向上

## 広域化

2027

### 「点」から「面」へ

九州全域をネットワーク化する九州プライド構想を開始

#### 目標

- 各県の支援団体との連携強化
- 行政・メディア・企業との連携
- 地域経済と人権推進の同時実装

プライドを単発イベントに留めず、地域活性モデルを目指します。

- 九州全域でのDEI推進の確立
- 地域密着型ESG戦略の実装
- 複数県にまたがる広報波及効果

## 基盤化

2028

### 「持続可能な社会基盤」へ

常設のインクルーシブスペースを開設を目標とします。当事者にとっては重要な社会的インフラとなり、行政/企業には実装確認の場となる。

この拠点は、

- LGBTQ当事者の安全な居場所
- 行政・企業の研修/連携拠点
- DEI実践/実装のラボ機能
- アライ市民の参加拠点
- 九州・アジアに向けた発信基地

として機能していく予定です。

## ビジネスとしての価値



## 採用 市場

- ・ 深刻な人材不足  
新卒/中途/外国人等

## 組織 強化

- ・ 離職（流出）防止
- ・ イノベーション
- ・ 持続性のある組織
- ・ 意思決定の質とスピード

## 販売 市場

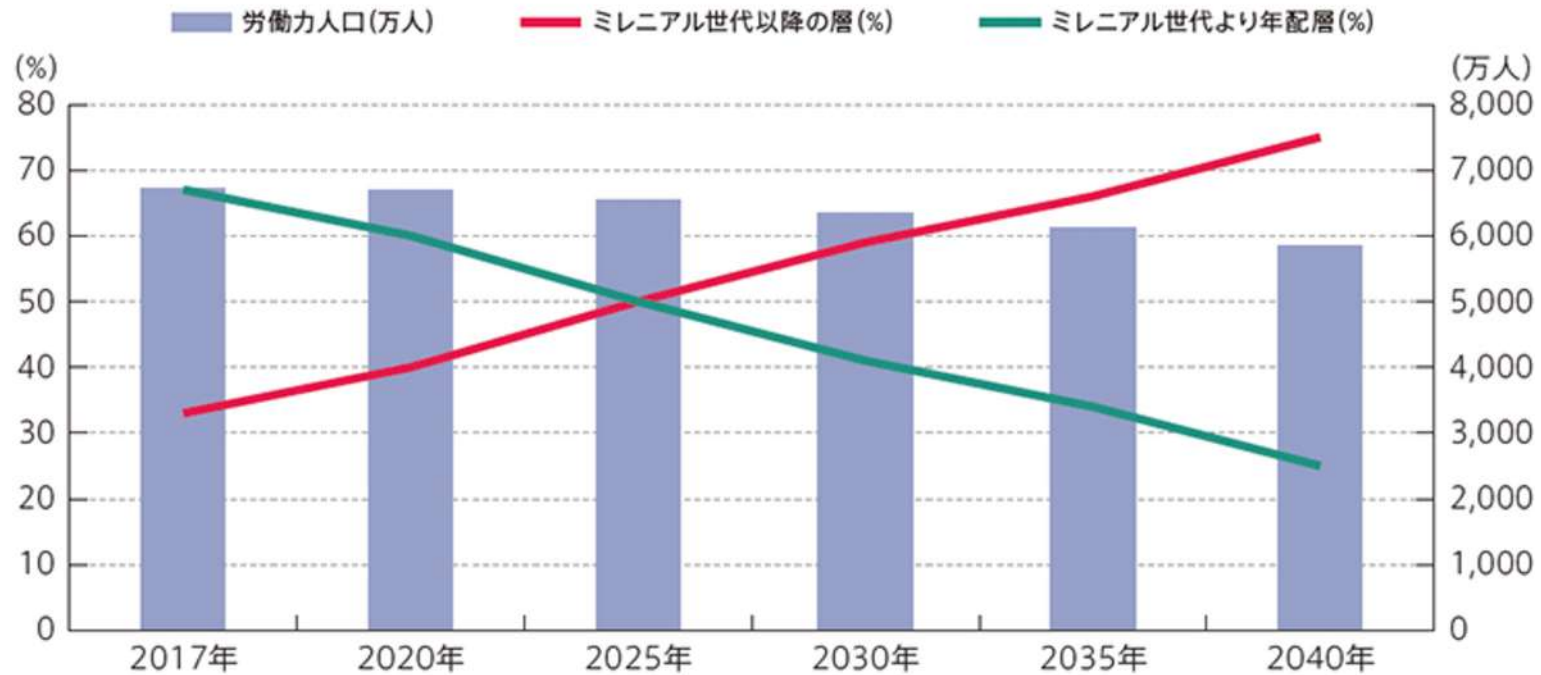
- ・ 市場規模5.9兆円が眠っている
- ・ LGBTQ周辺層（アライ）市場
- ・ ブランド力の強化

## 2025年、ミレニアル世代+Z世代が労働力人口の過半数に



Z世代の特徴とは？ 人事・労務・採用面での課題は？ どうマーケティングする？

[図] 労働力人口全体に占めるミレニアル世代以降とそれより年配の世代の割合推移



出所: 労働政策研究・研修機構「労働力需給の推計」より三菱総合研究所作成

## D&Iを推進することが企業の未来をつくる

D&Iを推進することはとても重要なファクトとなることは間違いない。企業においてD&Iを推進することが企業の未来をつくることになる。Z世代は、働き方のイメージがとてもD&Iに即した考え方を有している。また、社会貢献や、排除のない環境をのぞむ傾向もみて取れる。背景にSDGsの学びがあると思われるため、SDGsでもD&Iにおける文脈において「ウオッシュ」にならないよう企業努力が必要になることは必須になると思われる

順位	働き方のイメージ	割合
1	<u>自分らしく働ける環境を選びたい</u>	53.7%
2	<u>結婚・出産・育児などライフステージによって仕事を調節したい</u>	53.1%
3	給与がなるべく高い企業で働きたい	44.1%
4	社会的に意義のあるサービスに関わりたい	39.9%
5	残業が少ない方が良い	35.8%
6	なるべく人と接する環境で働きたい	34.3%
7	バリバリと第一線で働きたい	32.1%
8	<u>フラットなコミュニケーションが取れる環境で働きたい（年功序列ではない）</u>	31.8%

## 福岡県

- 2021年～ : 意見交換会 (年1回)
- 2022年～ : パートナーシップ宣誓制度 (県内基礎自治体対応型)
- 2023年～ : 電話相談窓口
  - : 性の多様性に係る事業者向けセミナー
  - : 性の多様性を認め合う事業所登録
  - : 性の多様性ガイドブック作成
  - : 人権啓発のCMを放送(天神エリア巨大ビジョンなどで放送)
- 2024年～ : 居場所作り交流会 (県内広域での開催)

QRP開催期間中の福岡県 貴賓館



## 福岡市

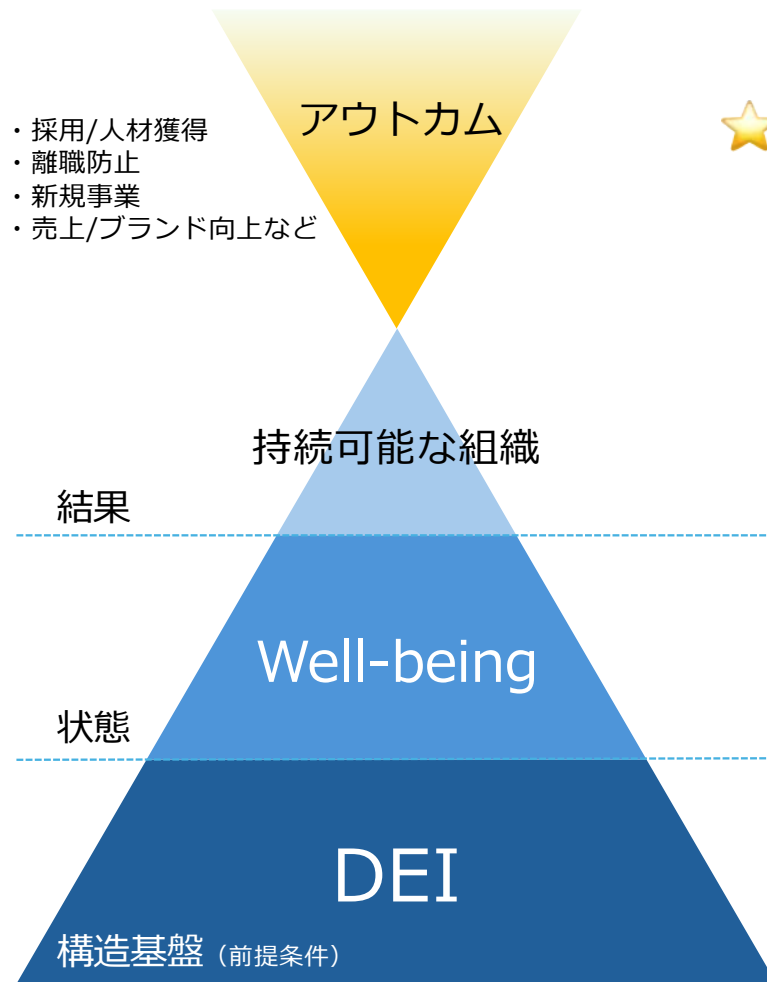
- 2018年～ : 意見交換会 (年1回)
  - : パートナーシップ宣誓制度
  - : 職員向けハンドブックの作成
  - : 講演会/映画祭の開催
  - : 電話相談窓口
  - : 性の多様性に関する支援方針の策定
- 2019年～ : 居場所作り 交流会 (市内エリアでの開催)
- 2020年～ : 中学校 制服選択制の導入
- 2022年～ : ふくおかLGBTQフレンドリー企業登録制度 **39社**

QRP開催に合わせてライトアップ  
福岡タワー



# DEIの構造が基盤となると成果につながりやすくなる

(人的資本経営/中長期的価値創造の視点から)



## ★ 施策成功の鍵はD&I/Equity が“前提条件”

- ・心/体/組織（社会）とのつながりが整う
- ・心理的安全性、公平性・D&Iが機能している
- ・持続可能性のある成果およびイノベーションが生まれる
- ・意思決定の質、エラーの早期共有などが向上し挑戦行動が増える

- ・ **メンタル**：ストレスが低く、自分らしく働ける状態
- ・ **身体**：健康的に働ける（休息/生活のバランスが良い）状態
- ・ **組織的**（社会的）：信頼関係や繋がりを実感できる状態

⚠ ウェルビーイングは、福利厚生延長線上には存在しない。

- ・ **ダイバーシティ**：他者との違いそのものの存在を理解する
- ・ **エクイティ**：それぞれが「適切なスタートライン」に立てる状態を整える
- ・ **インクルージョン**：全員が活躍できる状態をつくる

産官民+NPOが協力・尊重し、人権を理念ではなく体験として共有できる、九州で唯一の場

【行政】

- ・人権施策の推進（自治体の義務／制作目標）
- ・行政サービスの周知とアクセスの向上
- ・多様性を尊重する都市ブランド向上
- ・行政単独では届きにくい層への接点創出

【教育委員会】

- ・教員研修・人権教育の実践的な学習機会の創出
- ・子ども・若者が多様性に触れる学習の場
- ・学校外連携による教育基盤の強化

【自治会等】子ども会/PTA等

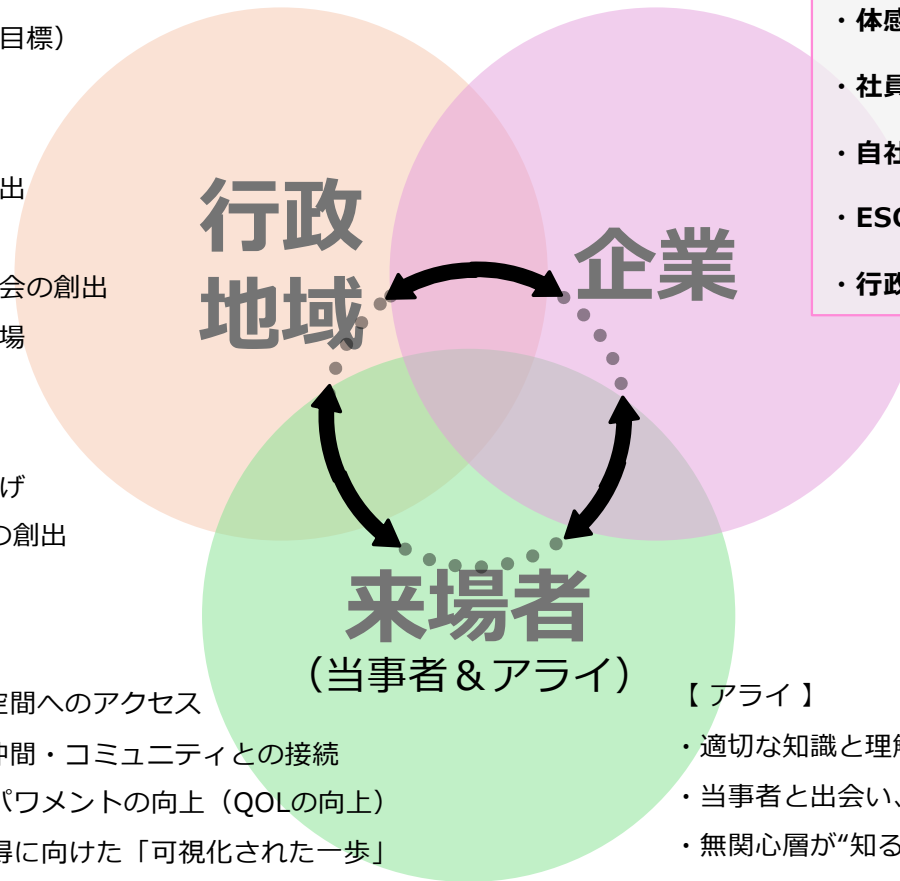
- ・地域における人権・多様性理解の底上げ
- ・子ども会・PTA等との新たな地域連携の創出

【当事者】

- ・安心・安全な公共空間へのアクセス
- ・孤立を防ぐための仲間・コミュニティとの接続
- ・自己肯定感 / エンパワメントの向上（QOLの向上）
- ・社会変革 / 権利獲得に向けた「可視化された一歩」

【アライ】

- ・適切な知識と理解を得る学びの場
- ・当事者と出会い、意識が変わる機会
- ・無関心層が“知る側”へ移行するきっかけの創出



- ・体感型のダイバーシティ／人権研修としての社員教育
- ・社員の心理的安全性向上・離職防止への寄与
- ・自社の価値観・方向性の社内外への明確化
- ・ESG・人権配慮企業としてのブランド価値向上
- ・行政/地域との関係性強化

# 共に創る体験



## 小さな原体験がパラダイムシフトを起こす

当事者団体と一緒にブースを運営させていただいたことで研修等ではわからないリアルな声を聞くことができました。大変に学びになる時間でした。



最初は支店社員に声をかけても集まらないのではないかと心配していましたが、募集を開始すると予想を超える社員が集まってびっくりしました。パレードを皆で歩き終わった際の社員の笑顔は今でも忘れられません。終了後も社員から「来年は何をするんですか？」と積極的な声をいただいています。



私は会社にカミングアウトしていませんが、アライとして参加しています。会社が本当の意味で変化していってくれることを願っています。陰ながら応援しています。



## 共創への呼びかけ



### 特別協賛プラン

QRPへのご協賛方法のうち、主たるプランをパッケージしたものです。プランは4種ありますが、各プランの内容をある程度自由に組み換え可能。気になるメニューがございましたら気軽にご相談ください。

Rainbow

Gold

Silver

Bronze

貴社の取り組みやブランディングを行うための最適な協賛プランをご用意しています。特別協賛のプランや、単体でのメニューをご提案させていただきます。

※各プラン名は支援の優劣を示すものではありません。企業としての関わり方・発信の深さに応じた区分です。  
※特別協賛プランを複数社にて獲得いただくことも可能です。規定などの詳しい内容はお問い合わせください。

### 単品プラン（オープン枠）

- ・ タブロイド広告
- ・ パレード先導車（広告）
- ・ WEBサイトバナー広告
- ・ ブース出展①～③
- ・ ステージ

## 特別協賛プラン・協賛プラン一覧



		RAINBOW	GOLD	SILVER	BRONZE 1	BRONZE 2	単体
ブース	ブース出展	2ブース	1ブース	1ブース	1ブース	—	○
	プロジェクトブース参画	—	—	—	—	—	○
	パネル展示ボード	—	—	—	—	—	○
	タブロイド誌	1st エリア	2nd エリア	3rd エリア	—	—	○
会場内	ステージ バックパネル	○	○	—	—	—	—
	ステージ 袖テント	—	—	Aテント	Bテント	Bテント	—
	ステージ 袴 (下部)	—	—	—	—	—	○
	スポンサーパネル	○	○	○	○	○	—
	スタッフTシャツ	○	○	—	—	—	—
パレード先導車	1号車	2号車	3号車	—	—	4号車～	
WEB	バナー (大)	○	○	○	○	○	○
	バナー (小)	—	—	—	—	—	○
その他	研修・講演会	—	—	—	—	○	○
	アドバイザリー	—	—	—	—	—	○

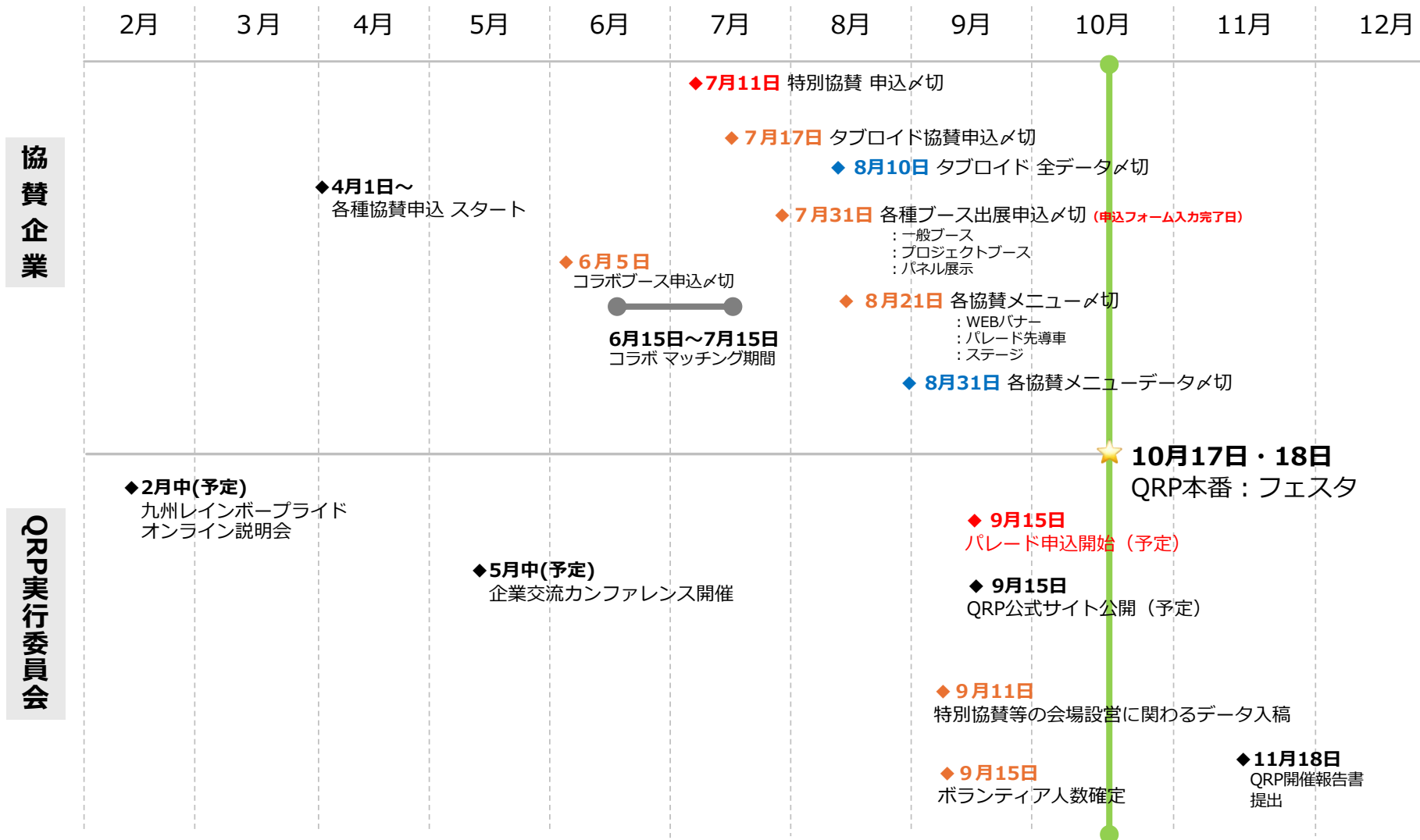
特別協賛のメニューは、QRPへのご協賛方法のうち、主たるメニューをパッケージしたものです。各プランの内容をある程度自由に組み換え可能。気になるメニューがございましたら気軽にご相談ください。

# 各プラン料金・申込締め切り一覧



			金額	申込締切/データ締切日
特別協賛プラン	RAINBOW		1,500,000円(税別)	申込締切 2026年7月11日(土)
	GOLD		1,200,000円(税別)	
	SILVER		900,000円(税別)	
	BRONZE 1		600,000円(税別)	
	BRONZE 2		600,000円(税別)	
単品メニュー	ブース出展 (通常)		110,000円(税別)	申込締切 2026年7月31日(金) ※申込フォーム入力完了日
	ブース出展 (支援団体コラボブース)		110,000円(税別)	
	ブース出展 (飲食)		50,000円(税別)	
	プロジェクトブース参画 (DA)		50,000円(税別)	
	パネル展示ボード (企業紹介)		50,000円(税別)	
	タブロイド誌：表紙下部		220,000円(税別)	申込締切 2026年7月17日(金) データ締切 2026年8月10日(月)
	タブロイド誌：1 <sup>st</sup> エリア(裏表紙)	レインボースポンサー優先	270,000円(税別)	
	タブロイド誌：2 <sup>nd</sup> エリア (P2)	ゴールドスポンサー優先	140,000円(税別)	
	タブロイド誌：3 <sup>rd</sup> エリア (P4)	シルバースポンサー優先	110,000円(税別)	
	タブロイド誌：4 <sup>th</sup> エリア (P6・P7)	ブロンズスポンサー優先	80,000円(税別)	
	タブロイド誌：5 <sup>th</sup> エリア (P8・P9)		80,000円(税別)	
	ステージ 袴 (下部)		150,000円(税別)	申込締切 2026年8月21日(金)
	ステージ スピーカ台		150,000円(税別)	
	パレード先導車		150,000円(税別)	データ締切 2026年8月31日(月)
	バナー (大)		150,000円(税別)	
	バナー (小)		100,000円(税別)	
研修・講演会		150,000円～ (税別)	随時	
アドバイザー		要見積もり	※研修実施期間は翌年3月末日まで	

# 年間スケジュール



## チャットの質問から

## 本日のまとめと今後のご案内

### ◆ アーカイブ配信について

視聴期限：6月30日（火）まで

終了後、改めて視聴URLをご案内いたします。

### ◆ 送付資料のご活用

本日の説明会データ・QRP企画提案書を別途送付いたします。

社内でのご検討資料としてご活用ください。

### ◆ 個別相談・日程調整

協賛内容の詳細説明をご希望の方は、個別にご連絡を差し上げます。

ありがとうございました

